

2021年8月26日

株式会社ウォーターエージェンシー

小山水処理センター汚泥処理・有効利用施設整備及び運営事業 に関する基本協定の締結について

株式会社ウォーターエージェンシー（社長：榊原 秀明）の参画する月島機械株式会社を代表企業とする企業グループ（以下「本グループ」）が、小山市（市長：浅野 正富）と「小山水処理センター汚泥処理・有効利用施設整備及び運営事業（*添付参照）」（以下「本事業」）に関する基本協定を締結しましたので、お知らせいたします。

小山水処理センター（以下「本施設」）は1976年の供用開始から約45年が経過しており、汚泥処理設備においては2004～2007年度に重力濃縮設備、汚泥脱水設備の改築を行っているものの、未改築の汚泥消化設備は老朽化が著しい状況でした。また、機能面では濃縮汚泥全量を汚泥消化設備に投入できず半分程度は直接脱水していることから、下水汚泥の持つエネルギーを全て有効利用できない状況でした。

本事業は、汚泥消化設備全体の改築、汚泥全量消化に伴う関連施設の新設・増設、消化ガス発電設備、固形燃料化設備を新設し、コストおよび温室効果ガス排出量を削減するものであります。事業方式は、民間のノウハウ、創意工夫を活用しさらに事業効果を引き上げるため、汚泥処理施設全体を事業範囲とするPFI事業として実施します。

今後は、11月に事業契約を締結し、2024年3月までに施設を設計・建設、2024年4月より2044年3月までの20年間にわたり維持管理・運営を行います。

【施設全体図】



当社は、下水処理場ならびに浄水場等のO&M（オペレーション&メンテナンス）において国内トップのシェアを持ち、包括的民間委託や指定管理者、第三者委託などの様々な業務実績を有しています。本事業においても、本グループの構成員として全国的な施設の管理経験に基づいた効率的な施設運用や緊急事象発生時の広域的な支援等を実施する予定です。

また、今後も業務実績に基づいた管理経験を本件のような運営事業など様々な事業形態に活かし、水インフラという公益施設の安定的かつ効率的な運営に貢献してまいります。

《本リリースに関するお問い合わせ先》

株式会社ウォーターエージェンシー 総務本部 総務室

TEL 03-6684-4470

《本事業に関するお問い合わせ先》

株式会社ウォーターエージェンシー 水マネジメント事業本部 営業企画室

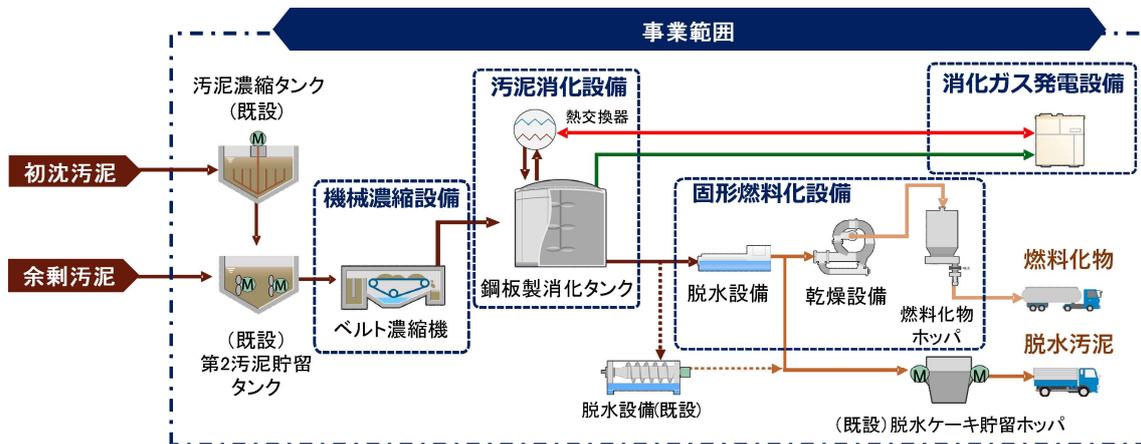
TEL 03-6684-4474

<添付資料>

小山水処理センター汚泥処理・有効利用施設整備及び運営事業の概要

(1) 主要施設

	汚泥濃縮設備	汚泥消化施設	消化ガス発電設備	固形燃料化設備
概要	ベルト濃縮機	鋼板製消化タンク	ガスエンジン	遠心脱水機 円環式気流乾燥機
仕様	1基	1基	200kW	1系列



(2) 本グループ

代表企業	月島機械株式会社
構成員	株式会社東光高岳 株式会社ウォーターエージェンシー
協力企業	東洋建設株式会社 株式会社板橋組 株式会社斉藤組 月島テクノメンテサービス株式会社

(3) 事業期間

設計・建設	2021年11月	～	2024年3月
維持管理・運営	2024年4月	～	2044年3月(20年間)